

2018年7月13日
多摩都市モノレール株式会社

各 位

サイバーセキュリティ被害について

多摩都市モノレール株式会社（本社：東京都立川市、社長：醍醐 勇司）では、サイバーセキュリティ被害が発生しましたのでお知らせいたします。

お客様、取引業者関係の皆さまにご迷惑とご心配をおかけしていることを心よりお詫び申し上げます。

1. 被害の概要

一般業務系にて利用しているファイルサーバがコンピューターウイルスに感染し、本社業務の一部に支障が生じております。当該ファイルサーバには、個人情報を含む情報が保存されておりましたが、現段階では、情報漏洩の被害は確認されておられません。

なお、輸送システム（列車の運行にかかるもの）や、営業システム（定期購入のお客様の個人情報など）は、別システムで管理しているため影響はなく、列車の安全運行には支障はございません。また、弊社ホームページも同様に別システムで管理しております。

2. 経緯

7月9日（月）23時頃、弊社社員が本社一般業務系ファイルサーバに格納されたファイルの異常を認知し、10日（火）未明、当該サーバに保存された全ファイルへのアクセスが不能となっていることが判明いたしました。

3. 今後の対応

現在、東京都やネットワーク保守業者の協力のもと、社を挙げて調査及び復旧に取り組んでおります。

復旧に向けて注力するとともに、社内のセキュリティ体制の見直し、強化に努めてまいります。

【お問い合わせ先】

多摩都市モノレール総務部総務課
電話 042-526-7810